

夕かワレポート

第70期 期末報告

平成27年 1 月 1 日

▼
平成27年 12月 31日



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成27年12月31日をもって第70期（平成27年1月1日から平成27年12月31日まで）が終了しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年 3月

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の様々な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
製品のご紹介	5
New Products	7
Topics	8
ショールームのご案内	10
連結・単体財務諸表（要旨）	11
会社の概要	13
株式情報	14
株式についてのご案内	

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国経済をはじめとした海外景気の下振れリスクなどがあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、住宅ローン減税などの各種政策が下支えとなり、住宅投資は緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、消費増税に伴う駆け込み需要の反動の影響が長引き、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況でありました。

このような環境の下、室内外装具関連事業においては、新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である「パズルタワー」に重点を置いた営業を図るとともに、コスト競争力の強化を推進し、収益改善に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組むとともに、特殊製品による成長分野への積極的な提案営業を行い、顧客満足度の向上と受注獲得に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は39,282百万円（前期比0.9%増）、営業利益は2,553百万円（前期比12.8%増）、経常利益は2,614百万円（前期比13.1%増）、当期純利益は1,377百万円（前期比47.3%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しとしては、個人消費や住宅着工の回復の遅れなど、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、引き続き魅力的な製品の開発による需要創造とお客様の視点に立った事業展開に取り組んでまいります。中長期の展望では、リフォーム分野や、医療介護施設、海外市場など成長分野への取り組みを強化し、競争力の強化に努めてまいります。

なお、次期の業績につきましては、売上高40,800百万円、営業利益2,750百万円、経常利益2,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,550百万円を見込んでおります。

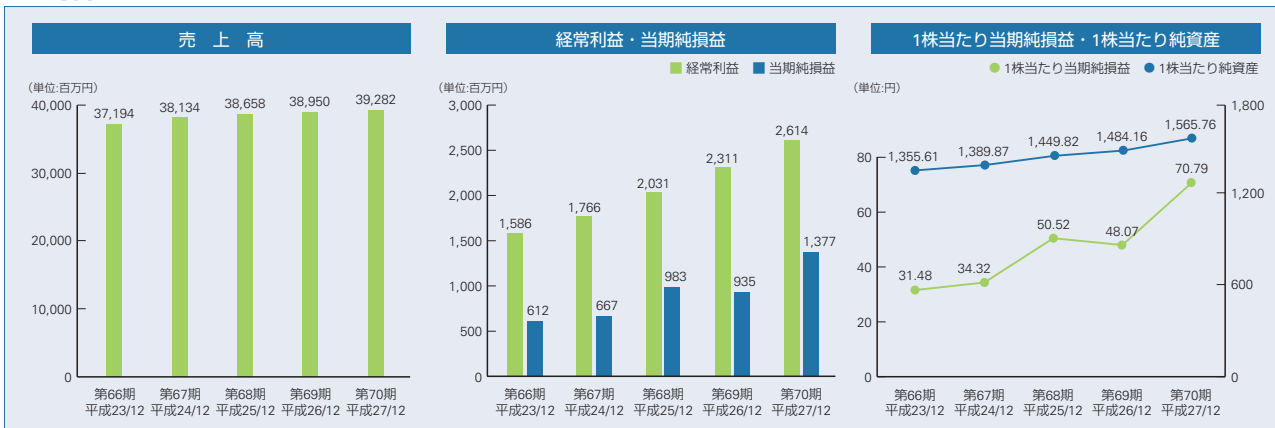
期末配当金について

持続的成長による企業価値および株主価値の向上を図ることを目的として、財務基盤の強化と高収益性の実現を図りながら、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、1株につき5円の普通配当に、平成27年7月17日の東京証券取引所第一部指定の記念配当を加え、1株につき配当10円とし、中間配当金5円と合わせて年間配当金は1株につき15円とさせていただきます。

また、次期配当金につきましては、1株につき年間10円（中間配当5円、期末配当5円）を予定しております。

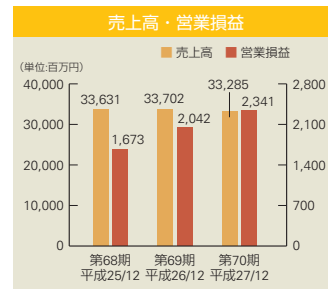
財務ハイライト



室内外装品関連事業 33,285百万円

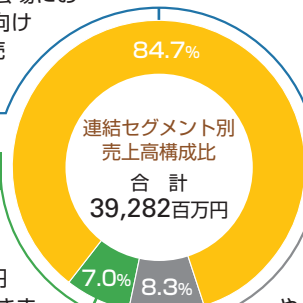
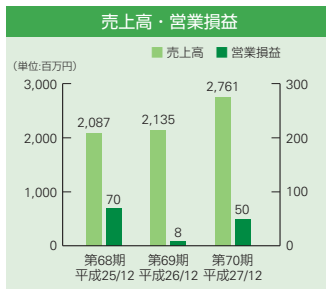
顧客満足度の向上と市場の拡大を目指し、カスタマイズブラインド「フォレティア」(木製スラット)・「アフタービート」(アルミスラット)の新ラインナップとして、遮蔽性に優れた『フォレティアシェイディ』や操作コードを引くだけでブラインドが自動で降りる『フォレティアエグゼタッチ』や『アフタービートエグゼタッチ』を発売したほか、生地を降ろしたままでも採光、調光が可能なロールスクリーン「デュオレ」にコンパクトな納まりと高い遮蔽性の『デュオレスリム』を発売しました。また、オフィス・店舗・施設向けのヨコ型ブラインドにおいて、遮蔽性に優れた『モノコムシェイディ』(手動)と『ローリー-ESSシェイディタコスⅡ』(電動)を発売したほか、装飾カーテンレールにおいても意匠性・機能性に優れた新ラインナップを拡充し、積極的な新製品開発に努めるとともに、全国25会場における新製品発表会や販売店・エンドユーザー向けの販促活動を展開し、新製品の早期浸透や売上拡大に取り組んでまいりました。

住宅市況は緩やかに回復しつつありますが、前期に増税前の駆け込み需要があり、売上高は33,285百万円(前期比1.2%減)となり、営業利益につきましては、継続的なコスト低減活動などによる収益改善に努めた結果、2,341百万円(前期比14.7%増)となりました。



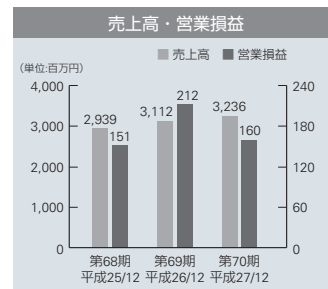
駐車場装置関連事業 2,761百万円

主力製品である「パズルタワー」の新規着工の増加や、改造・改修工事の受注が堅調に推移したことなどにより、売上高は2,761百万円(前期比29.3%増)となりました。営業利益につきましては、依然として、建設工事における資材価格や人件費高騰などの原価上昇傾向が続くなか、原価低減活動に取り組み、50百万円(前期比477.3%増)となりました。



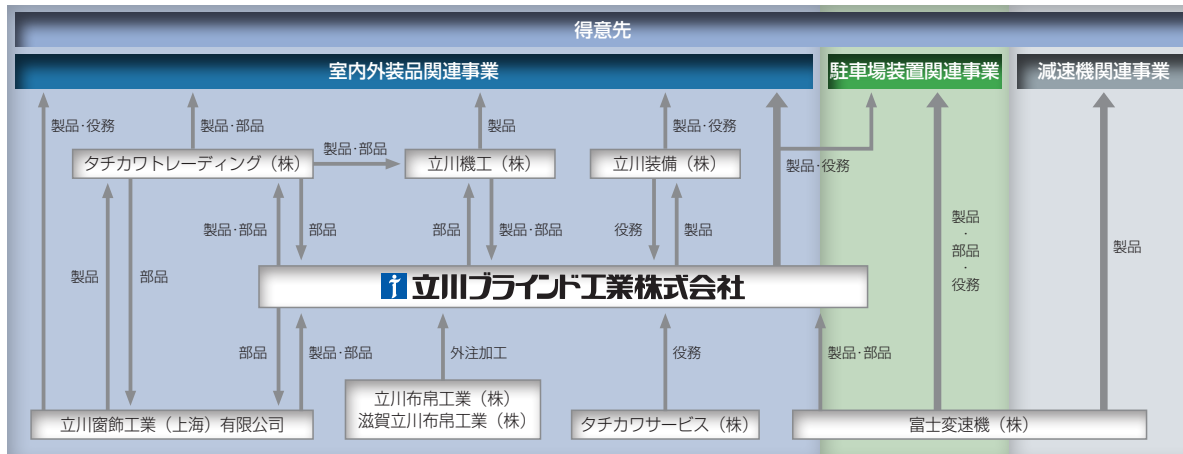
減速機関連事業 3,236百万円

前期におけるシャッター開閉機関連製品特需の反動により関連製品の売上高が減少しましたが、国内における設備投資動向の持ち直しの動きや、高効率ギヤードモータへの切替需要などを背景に、積極的な営業を展開した結果、特殊減速機などの受注が堅調に推移したことで、売上高は3,236百万円(前期比4.0%増)となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めましたが、受注機種構成の変動などにより、160百万円(前期比24.3%減)となりました。



当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置および間仕切の製造販売

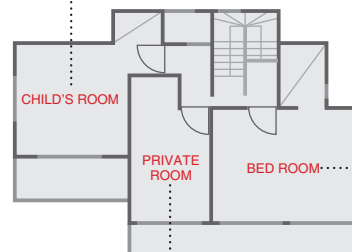
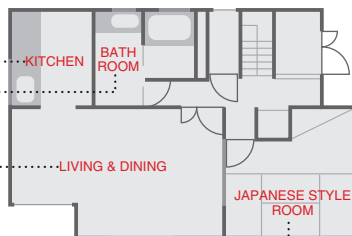
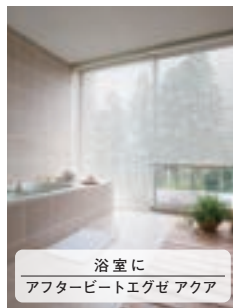
■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

- 1 既存事業領域の深耕**
当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、非住宅市場やリフォーム市場への取り組みを強化するなど、既存事業領域を深耕する。
- 2 成長分野への取り組み強化**
中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、高齢化社会の進展により拡大が見込まれる医療介護施設に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。
- 3 生産体制の強化**
減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮や設計の標準化等に取り組み顧客対応力を高める。
- 4 経営資源の整備**
将来に亘り安定的な収益基盤を構築するため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

人と光のあいだに優しい快適を

タチカワブラインドでは、
豊富なバリエーションを取り揃え、
快適な環境づくりにお応えします。



メーカーとしての原点を忘れることなく、 真摯な「モノづくり」で信頼と実績を明日へつなげます。

私たちの事業は、オーダーメイド。

多彩なアイテム、自由なスタイル、最適なタイミングで、ひとつひとついねいにお届けしています。

お客様のニーズによりきめ細かくお応えするために、モノづくりの原点といえるスタイルを貫いています。

そして、よりよい品質の製品づくりを目指して、日々、素材、機能、デザインの追求に力を注いでいます。

製品そのものが、さまざまな空間に高い省エネ効果をもたらすのはもちろんのこと、

製品をつくる工程でも環境負荷を低減する活動を展開しています。

また、原料選びにおいても、できる限り環境負荷の少ない素材を厳選しています。

モノづくりの原点を大切にする心と、人と環境に優しい上質な製品を創造する技術をもって――。

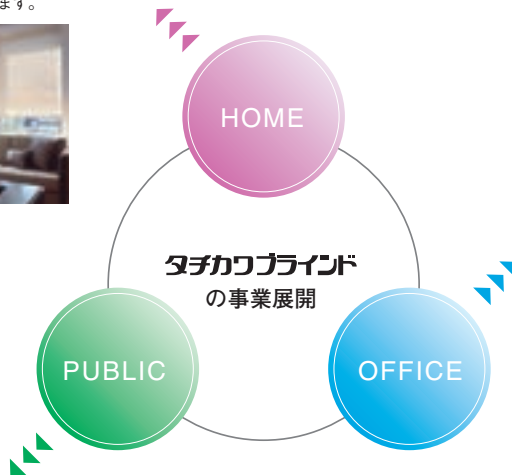
「業界初を生み出していく」私たちの挑戦は、これからもずっと続いていきます。

光を演出する、 お部屋をコーディネートする。

本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか…。

私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点から

その本質をつねに追求しています。



高度化するビジネス空間を、 もっと快適に。

オフィスで働く人たちが
仕事に専念できる環境をつくるために。
優れた操作性や省エネ効果の高い
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる
快適空間づくりの提案を行っています。



公共施設にふさわしい 快適性を追求。

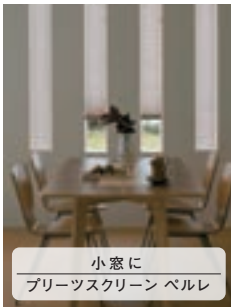
タチカワブラインドは、今までに
庁舎、ホテル、学校、病院、
スポーツ施設など、都市のシンボルとなる
建築物をはじめとしたさまざまな
公共施設に納入した確かな実績を誇ります。



子供部屋に
ロールスクリーン ラルク



寝室に
クリアス ローマンシェード

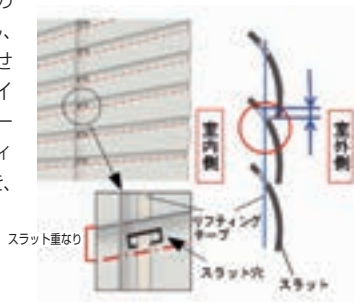


小窓に
ブリーツスクリーン ベルレ

平成27年に発売した新製品やトピックスをご紹介します。

『モノコムシェイディ』『ローリー ESS シェイディタコスII』発売 **平成27年2月**

オフィス・店舗・施設向けのヨコ型ブラインド『モノコム』、『ローリーESSタコスII』の新たなラインナップとして、スラット穴からの光漏れを低減し、遮蔽性を向上させた『モノコムシェイディ』(手動)と『ローリーESSシェイディタコスII』(電動)を、発売しました。



装飾カーテンレール4製品 発売 **平成27年2月**

意匠性・機能性に優れたリングランナー仕様の装飾カーテンレール『アルバーノ』、『ルナーージュ』、『ソファレ』、『シュクレ』の4製品を発売し、さらに、新しいカーテンレールのデザインに合わせたカーテンアクセサリーや新色『グレージュ』を追加、カーテンレールのバリエーションがさらに充実しました。



ロールスクリーン「ラルク」に新たなオプションやラインナップを発売

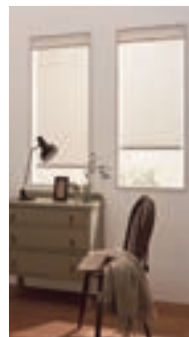
平成27年5月

タテ型ブラインド「ラインドレープ」に『レールジョイント仕様』発売 **平成27年5月**

タテ型ブラインド「ラインドレープ」標準タイプに、幅5,800mmまで1台で製作できる『レールジョイント仕様』を新たに追加発売しました。製品幅が大きくてもレールを2分割にすることで搬入・施工が容易になり、従来は搬入上の制約で設置が難しかった高層マンションやビル、大開口窓のある住宅などに最適です。

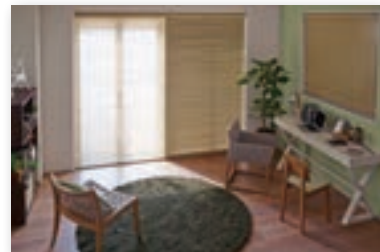


ロールスクリーン「ラルク」にすき間からの光漏れを低減させる、デザイン性の高いオプションと新ラインナップを追加発売しました。部屋内から見えるサッシのフレームがスリム化している昨今の住宅トレンドを踏まえ、ロールスクリーンを窓枠内に納めて天井付けした場合に、すき間からの直射光を防ぎ高い遮光性とデザイン性を実現しました。



『フォレティアシェイディ』など4製品を発売 **平成27年6月**

カスタマイズブラインド「フォレティア」(木製スラット)・「アフタービート」(アルミスラット)の新ラインナップとして、スラット穴からの光漏れを低減した『フォレティアシェイディ』、操作コードを引くだけでブラインドが自動で降りる『フォレティアエグゼタッチ』、『フォレティアシェイディタッチ』、『アフタービートエグゼタッチ』を発売しました。住宅から店舗・商業施設まで用途にあわせて選べ、遮蔽性・操作性に優れたバリエーションとなりました。



ロールスクリーン『デュオレスリム』発売

平成27年6月

生地を降ろしたままでも採光が可能で、光の量を調節できる新感覚のロールスクリーン「デュオレ」に1本の巻き取りパイプでコンパクトな納まりと高い遮蔽性の『デュオレスリム』を発売。小窓やハイサイドライトなど開口の小さな窓にも枠内付けですっきり納まる新ラインナップです。



機能性カーテンレール『トリーチェ』

新仕様・新色を発売 平成27年10月

ホームタコス（電動式）・ギアアシスト式（チェーン操作）・手引きと多彩な操作方法と優れた機能性でさまざまなシーンに活用いただけるカーテンレール『トリーチェ』のホームタコス（電動式）・ギアアシスト式（チェーン操作）をリニューアルしました。また、新たに『カーブレール』や、家具などの色に合わせやすい木目レール5色を追加しました。



Topics

おかげさまで東証一部に市場変更いたしました 平成27年7月

平成27年7月17日、当社は東京証券取引所市場第二部より同市場第一部銘柄に指定されました。

これもひとえに、株主の皆様、お取引先の皆様をはじめ、これまでお力添えを頂いた多くの関係者の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今後も、皆様方のご期待にお応えすべく、さらなる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



シャッター・ブラインド・門扉の国際見本市『R+T 2015』に出展

平成27年2月

2月24日～28日の5日間、ドイツ・シュツットガルトで開催された世界最大級のシャッター・ブラインド・門扉の国際見本市『R+T 2015』に出展。意匠性に優れたファブリックや各製品で展開するワンチェーン操作、安全対策を施した部品などを紹介し、窓まわり総合メーカーとしてのブランドイメージをアピールしました。



株主様ご優待

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を実施しております。

当社の株式を300株以上ご所有いただきますと、年に1回所有株式数・保有期間に応じたクオカードを贈呈しております。

また、2014年6月末基準日より株主優待制度を拡充し、当社製品ご購入後に1台あたり2,000円分のクオカードを贈呈する優待制度を実施しております。

① オリジナルクオカードの贈呈（300株以上保有の株主様）

基準日：12月末日（年1回）

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満		1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満		2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分



【優待内容】クオカード（イメージ）

② 当社対象製品ご購入優待（100株以上保有の株主様）

基準日：6月末日・12月末日（年2回）

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

当社製品ご購入
1台あたり
クオカード
**2,000円分
贈呈**



【優待内容】クオカード（イメージ）

タチカワプラインド
銀座スペース

Atte イベント開催情報

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる方々の研究・作品等を情報発信する多目的スペースとしてご活用いただく事を目的に、タチカワ銀座ショールーム地下1階にAtte（オッテ）を開設しています。

H27 開催した主なイベント

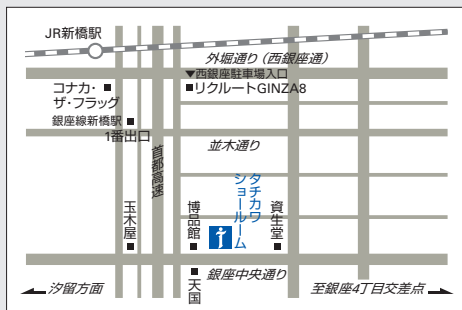
- 「クメール伝統文化、遺跡と人と生活と」 影絵と写真展
- 「我流毛筆の会 書展」
- 「彩りと墨」 水彩画と書の二人展（右の写真）
- 第31回能楽金春祭り「能楽講座」
- 伊藤尚彦グラフィックポスター展「2.5次元のグラフィック」



銀座

タチカワショールーム

タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。

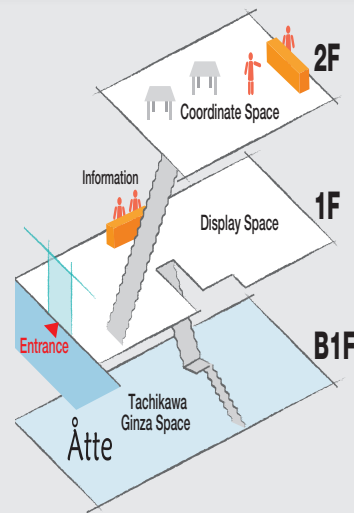


〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土日曜除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日(土日除く) 営業時間 10:00~18:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区栄玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30



Display
ディスプレイ



Consulting
コンサルティング



Simulation
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

連結財務諸表（要旨）

■ 総資産

当連結会計年度末の総資産は48,281百万円で、前連結会計年度末と比較し1,296百万円の増加。

流動資産は30,298百万円で、前連結会計年度末と比較し993百万円の増加。主に、現金及び預金が減少した一方、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は17,983百万円で、前連結会計年度末と比較し303百万円の増加。主に、有形固定資産、無形固定資産が減価償却により減少した一方、保有株式の株価上昇により投資有価証券が増加したことによるものです。

■ 負債

負債は13,568百万円で、前連結会計年度末と比較し364百万円の減少。主に、支払手形及び買掛金、未払消費税等の減少によるものです。

■ 純資産

純資産は34,712百万円で、前連結会計年度末と比較し1,660百万円の増加。主に、当期純利益計上による利益剰余金の増加および有価証券評価差額金の増加によるものです。なお、自己資本比率は63.1%と、前連結会計年度末と比較し1.6ポイントの増加。

■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、8,848百万円。営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が681百万円減少したことによるものです。

【営業活動】

263百万円の増加。税金等調整前当期純利益2,611百万円に対し、減価償却費917百万円等による増加があった一方で、売上債権の増加額1,458百万円、法人税等の支払額916百万円、たな卸資産の増加額249百万円等による減少があったことによるものです。

【投資活動】

610百万円の減少。主に、有形固定資産の取得による支出600百万円、無形固定資産の取得による支出26百万円等があったことによるものです。

【財務活動】

332百万円の減少。主に、リース債務の返済による支出91百万円、配当金の支払240百万円等によるものです。

連結貸借対照表

(単位：千円) (単位：百万円)

科目	当期	前期	増減
	平成27年12月31日現在	平成26年12月31日現在	
資産の部			
流動資産	30,298,494	29,305,415	993
固定資産	17,983,321	17,680,067	303
資産合計	48,281,816	46,985,482	1,296
負債の部			
流動負債	10,106,340	10,287,935	△ 181
固定負債	3,462,569	3,644,979	△ 182
負債合計	13,568,909	13,932,915	△ 364
純資産の部			
株主資本	29,862,874	28,583,081	1,279
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,016	4,395,000	0
利益剰余金	21,660,710	20,380,062	1,280
自己株式	△ 667,852	△ 666,980	△ 0
その他の包括利益累計額	607,606	301,018	306
少数株主持分	4,242,426	4,168,466	73
純資産合計	34,712,907	33,052,567	1,660
負債・純資産合計	48,281,816	46,985,482	1,296

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成27年1月1日から平成27年12月31日まで	平成26年1月1日から平成26年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	263,406	1,681,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 610,518	△ 818,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 332,546	△ 331,592
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,163	33,599
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△ 681,821	565,081
現金及び現金同等物の期首残高	9,530,378	8,965,297
現金及び現金同等物の期末残高	8,848,557	9,530,378

連結株主資本等変動計算書

当期	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成27年1月1日から平成27年12月31日まで					
平成27年1月1日残高	4,475,000	4,395,000	20,380,062	△ 666,980	28,583,081
会計方針の変更による影響額			97,676		97,676
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,475,000	4,395,000	20,477,738	△ 666,980	28,680,758
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 194,613		△ 194,613
当期純利益			1,377,585		1,377,585
自己株式の取得				△ 918	△ 918
自己株式の処分		16		46	62
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計		16	1,182,971	△ 871	1,182,116
平成27年12月31日残高	4,475,000	4,395,016	21,660,710	△ 667,852	29,862,874

単体財務諸表（要旨）

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで	平成26年 1月 1日から 平成26年12月31日まで
売上高 (前期比)	39,282,639 (0.9%)	38,950,888 (0.8%)
売上原価	22,975,917	22,543,002
売上総利益	16,306,722	16,407,885
販売費及び一般管理費	13,753,718	14,144,757
営業利益 (前期比)	2,553,004 (12.8%)	2,263,127 (19.4%)
営業外収益	197,457	223,570
営業外費用	135,615	174,820
経常利益	2,614,845	2,311,877
特別利益	36	539
特別損失	3,056	363,886
税金等調整前当期純利益	2,611,825	1,948,531
法人税、住民税及び事業税	959,104	1,076,508
法人税等調整額	215,314	△ 136,066
少数株主損益調整前当期純利益	1,437,407	1,008,089
少数株主利益	59,821	72,605
当期純利益	1,377,585	935,483

セグメント情報

(単位：千円)

当期	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで			
売上高 (前期比)	33,285,062 (△1.2%)	2,761,210 (29.3%)	3,236,367 (4.0%)
営業利益 (前期比)	2,341,794 (14.7%)	50,574 (477.3%)	160,635 (△24.3%)

(単位：千円)

その他の包括利益累計額					少数株主持分	純資産合計
その他の有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
325,643	876	72,697	△ 98,199	301,018	4,168,466	33,052,567
325,643	876	72,697	△ 98,199	301,018	4,168,466	33,150,243
						△ 194,613
						1,377,585
						△ 918
						62
269,310	△ 1,368	△ 12,343	50,988	306,587	73,959	380,547
269,310	△ 1,368	△ 12,343	50,988	306,587	73,959	1,562,663
594,954	△ 491	60,354	△ 47,211	607,606	4,242,426	34,712,907

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成27年12月31日現在	平成26年12月31日現在
資産の部		
流動資産	19,389,936	18,643,682
固定資産	14,546,654	14,732,857
資産合計	33,936,591	33,376,539
負債の部		
流動負債	7,436,789	7,852,767
固定負債	2,704,602	3,065,125
負債合計	10,141,392	10,917,892
純資産の部		
株主資本	23,256,579	22,164,148
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,016	4,395,000
利益剰余金	15,054,415	13,961,128
自己株式	△ 667,852	△ 666,980
評価・換算差額等	538,618	294,498
純資産合計	23,795,198	22,458,646
負債・純資産合計	33,936,591	33,376,539

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで	平成26年 1月 1日から 平成26年12月31日まで
売上高	31,236,967	31,759,451
売上原価	17,916,555	18,341,934
売上総利益	13,320,412	13,417,517
販売費及び一般管理費	11,551,988	11,984,739
営業利益	1,768,423	1,432,777
営業外収益	514,941	588,963
営業外費用	186,757	239,625
経常利益	2,096,608	1,782,115
特別利益	—	199
特別損失	2,265	437,023
税引前当期純利益	2,094,343	1,345,291
法人税、住民税及び事業税	680,736	735,680
法人税等調整額	187,223	△ 116,010
当期純利益	1,226,383	725,621

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	昭和13年5月
設立	昭和22年10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-22)第5037号 建具工事業(般-22)第5037号 機械器具設置工事業(般-22)第5037号 建築工事業(特-22)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	http://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,184名 単体767名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン(横型)ブラインド、 パーチカル(縦型)ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

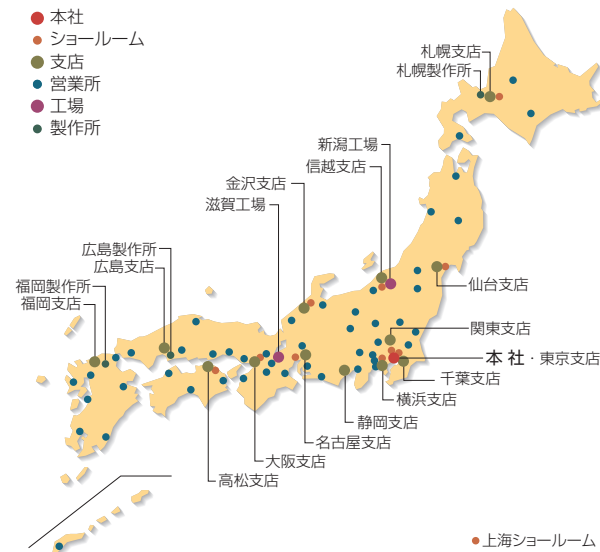
■ 取締役および監査役 (平成28年3月30日現在)

代表取締役社長	立川 光 威
取締役	竹中 伸 也
取締役	金箱 聡
取締役	八角 和
取締役	山本 浩 司
取締役	成瀬 義 弘
取締役	坪井 節 子 ※1
常勤監査役	嘉村 成 人
監査役	高橋 勇 三 ※2
監査役	杉原 麗 ※2

(注) ※1 取締役のうち坪井節子氏は社外取締役であります。

※2 監査役のうち高橋勇三および杉原麗の両氏は、社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

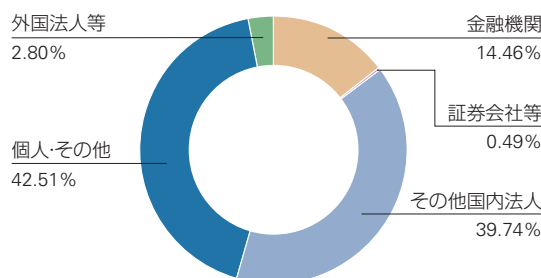
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	6,666名

大株主および持株数（上位10名）

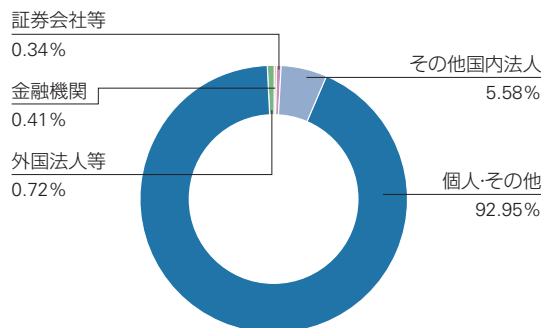
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	1,993	10.27
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	478	2.47
株式会社りそな銀行	460	2.37
タチカワ社員持株会	440	2.27
日本生命保険相互会社	373	1.92
タチカワ協力工場持株会	305	1.57
天馬株式会社	304	1.57

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,303千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

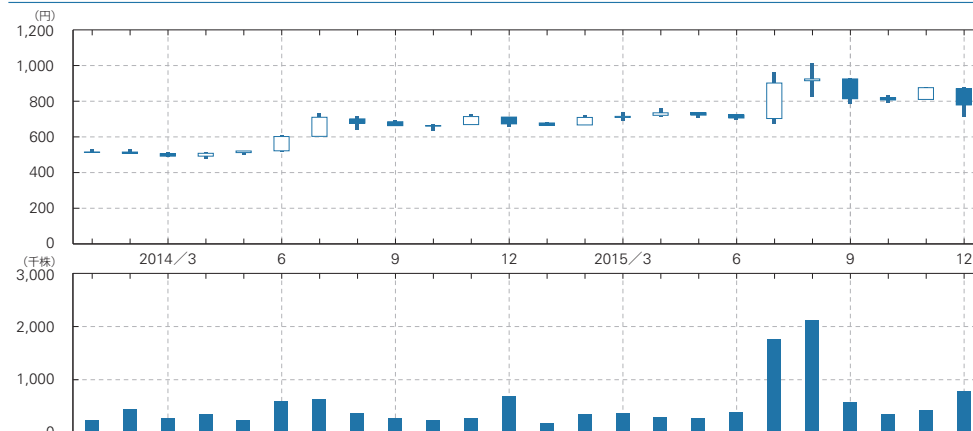
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移

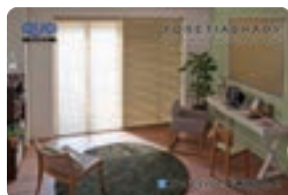


当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざま
な情報を発信しております。

<http://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日: 6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<http://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>